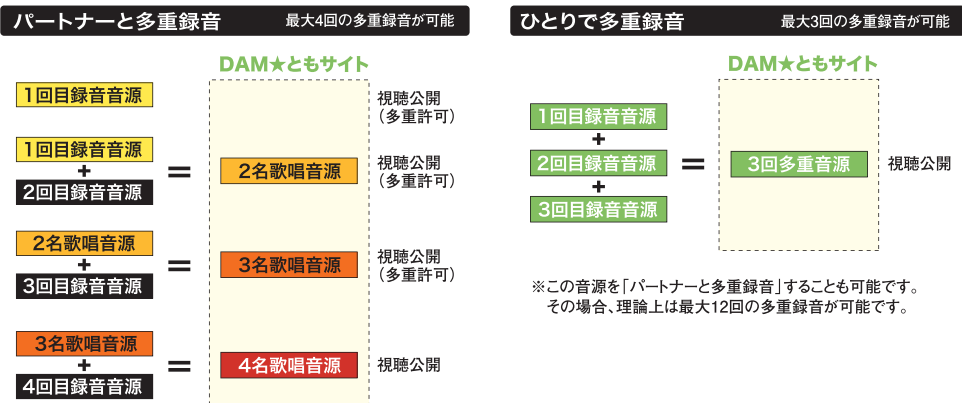


DAM★とも録音を攻略せよ!

DAM★とも録音

多重録音のパターンは2つ

DAM★録音の多重録音は、DAM★ともサイトで見つけたパートナー最大4名とコラボレーションできる「パートナーと多重録音」と、最大3回の重ね録音ができる「ひとりで多重録音」の2パターンがあります。共同作業で作品を完成させるのか、スティックに自分だけで作業するのか、それはあなたの自由。多重録音の魅力を存分に味わってみてください!



録音バランスを調整すべし!

LIVE DAMにおけるDAM★とも録音は「自動最適化機能」によって誰もがベストな状態で録音できるようになっています。「自動最適化機能」とは、たとえば「ミュージック音量:30」「マイク音量:20」の場合と「ミュージック音量:60」「マイク音量:50」の場合、まったく同じ録音が行われるのです。要するに自分の最適なバランスを知っていれば、ルームの大きさなどでミュージック音量を変えた場合でも最適な録音が可能ということ。



しかし、この「自分に最適なバランス」がくせ者。ルーム内では気持ちよく歌っていたのにDAM★ともサイトで視聴してみたら音量が小さかった…なんてことがありますが、LIVE DAMでは「スピーカーからの出音」がバランスの目安になり、ルーム内でのバランスと同じ状態で録音されます。「気持ちよく歌えれば気持ちよく録音されている」ということに。多重録音に関しても同様で、ハモリのバランスは出音で決定するのがいいでしょう。

人気のDAM★ともがパワーアップ! デュエットやハモリができる多重録音機能が新登場です。DAM★ともサイトに保存されている「多重録音許可曲リスト」から曲を選んでリクエストすると、相手の声が入った状態で再生スタート。さあ、あなたの歌を重ねて録音してみましょう。

ボークルプロセッサを駆使せよ!

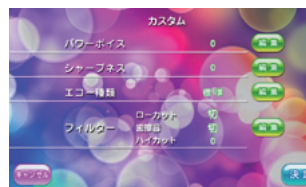
初級編:



さて、録音バランスが最適になったと思いますが「どうも声がかもってるんだよね」とか「声が細くて…」なんてことがあるかもしれません。歌の正確さも大切だけど声の質っていうのも無視できない。ましてや録音するのなら声質にもこだわりたいのはDAM★ともユーザーとしては当然のことでしょう。

そこでぜひ利用してもらいたいのが「ボークルプロセッサ」。声を変化させる「エフェクタ」とは異なり「声質の弱い部分を補う」もの。幅広い方々に、心地よく歌ってもらえる「標準」。声に伸びを持たせたい人には「パワフル」。歌声になめらかさを与えたい人には「ソフト」といった3つのプリセットがあります。自分に合う設定の方向がつかめるので、一度これらの設定で歌ってみてほしいもの。さらに、このプリセットされた設定だけで満足できない人は次の操作をおすすめします。

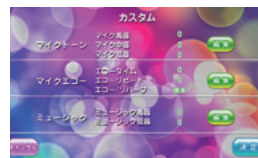
中級編:



たとえば設定を「パワフル」にした場合、画面に「パワーボイス」「シャープネス」「エコー種類」「フィルター」という機能が表示されます。その機能名の右横の「編集」というボタンを押せば各々を詳細に設定可能。これらは歌いながら設定できるので、スピーカーからの出音に細心の注意を払いながら自分に合った設定に調整していくといいでしょう。

- パワーボイス** 声量感を安定させ、のびやかな歌声にします
- シャープネス** 倍音成分を強調させ、声にハリを持たせます
- エコー種類** マイクエコーに含まれる、リバーブの音色を選択できます
- ローカット** 必要のない低音域をカットし、すっきりとした歌声にします
- 歯擦音** 一般的に耳障りと言われる「歯擦音」を軽減させます
- ハイカット** 不必要な高域をカットし、ヒスノイズ等を防止します

上級編:



ボークルプロセッサの編集設定を行って「もっとエコーを細かく設定したい」「マイクのトーンを調整したい」などの上級者もいるのでは!? そんな人は「マイク&ミュージック設定」の「トーン&エコー設定」で曲のタイプに合わせて「マイクトーン」「マイクエコー」「ミュージック」を設定してみましょう。もちろん好みに合わせて「カスタム」設定することも可能。このとき、マイクエコーの中にエコー/リバーブがある。編集からエコー寄りになるとカラオケっぽい仕上がりになり、リバーブ寄りに設定するとCDっぽい仕上がりになり録音することができるので、好みに合わせて設定してください。

ここまでを理解して駆使できればDAM★ともサイトでの視聴音源は抜群のクオリティになっているはず! ただし、この設定は1度設定すれば変更するまでクリアされないが、各プリセットボタンを押した瞬間にクリアされてしまう(キャンセルボタンを押せば元の設定に戻る)。友達などと一緒にいる場合、誤ってリセットされないよう理解してもらってから実行するようにしましょう。